

第65回相模原市民スキー選手権大会

第57回相模原市クラブ対抗スキー大会



期日 令和4年3月19日(土)から20日(日)

会場 長野県戸隠スキー場

主催 相模原市教育委員会
(公財)相模原市体育協会

主管 相模原市スキー協会



第65回相模原市民スキー選手権大会開催要項

- 1 主催 相模原市・公益財団法人相模原市スポーツ協会
- 2 主管 相模原市スキー協会
- 3 期日 令和4年3月19日(土)・20日(日)
- 4 会場 長野県戸隠スキー場
- 5 種別 (1)大回転競技 (2)回転競技
小学生・少年組(18歳未満) 青年組(18歳以上30歳未満)
成年組(30歳代) 壮年組1部(40歳代)
壮年組2部(50歳代) 壮年組3部(60歳代)
壮年組4部(70歳以上) 少年少女組(18歳未満)
女子1部(18歳以上30歳未満) 女子2部(30歳代)
女子3部(40歳代) 女子4部(50歳代)
女子5部(60歳以上)
(3)距離競技
少年組(18歳未満) 青年組(18歳以上30歳未満)
成年組(30歳代) 壮年組1部(40歳代)
壮年組2部(50歳代) 壮年組3部(60歳代)
壮年組4部(70歳以上) 女子組
- 6 参加資格 市内に在住・在勤・在学又は相模原市スキー協会会員である者。ただし、相模原市スキー協会会員であっても市内に在住・在勤又は在学である者が出場しない種別には参加できない。また、申込多数により参加を制限する場合は、市内に在住・在勤又は在学である者を優先とする。
- 7 申込 2月1日(火)～2月24日(木)の期間に相模原市スポーツ協会にある申込用紙を同協会へ。申込締切後、エントリーの確認は相模原市スキー協会のホームページで行うこと。
※ドロ会議：3月10日(木)
- 8 問合せ先 公益財団法人相模原市スポーツ協会 TEL 042-751-5552
〒252-0236
相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館4階
- 9 競技内容及び日程 [大会1日目] 大回転競技(1本)・距離競技
[大会2日目] 回転競技(2本※ただし壮年組4部・女子5部は1本)
- 10 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則により行う(クラッシュヘルメット、ゴーグル着用義務)。
- 11 その他 (1)プログラムの編成は主管協会側で行う。
(2)荒天・雪不足等による会場の状況によって、大会の実施ができない場合は大会の日程が変更になる場合がある。
(3)参加者は、直接現地に集合する。
集合：午前8時・シャルマン戸隠前 開会式：午前8時30分
大会本部宿舎 民宿てらまち TEL026-254-2457
宿泊等問合せ先 一般社団法人戸隠観光協会 TEL026-254-2888(平日8:30～17:30)
(4)大会成績は相模原市スポーツ協会及び主管協会のホームページに掲載する。
(5)主管協会のホームページにドロ等の掲載を行う。
(6)参加者の競技中の事故・傷病への補償は、主催者が加入した保険の範囲内で行う。
※会場への行き帰りについては対象外とする。
※観客及び引率者は対象外とする。
(7)この事業で取得した個人情報、スポーツ事業実施のための参加者の把握及び緊急連絡先の把握並びに協会内統計資料作成のための目的で使用。また、開催案内、連絡確認、結果公表、結果管理、写真掲載、選手等派遣申込、保険契約を行う場合があり、その目的を達成するため使用する。前述以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を本人に明示し了承を得るものとする。

第65回相模原市民スキー選手権大会 第57回 相模原市クラブ対抗スキー大会 開催要領

- 1 主催 相模原市・相模原市教育委員会・公益財団法人相模原市スポーツ協会
- 2 主管 相模原市スキー協会
- 3 期日 2022年3月19日(土)・20日(日)
- 4 会場 長野県長野市 戸隠スキー場
- 5 種別 2021年4月1日現在による年齢により組分け

(1)大回転競技 (2)回転競技

スタート順	市民選 組	クラブ対抗 組	年齢	生年月日
1	男子壮年4部	男子F	70才以上	～1951年4月1日
2	女子5部	女子E	60才以上	～1961年4月1日
3	女子4部	女子D	50～59	1961年4月2日～1971年4月1日
4	女子3部	女子C	40～49	1971年4月2日～1981年4月1日
5	小学生女子	小学生女子	小学生以下	2009年4月2日～
6	小学生男子	小学生男子	小学生以下	2009年4月2日～
7	男子壮年3部	男子E	60～69	1951年4月2日～1961年4月1日
8	男子壮年2部	男子D2	55～59	1961年4月2日～1966年4月1日
9	男子壮年2部	男子D1	50～54	1966年4月2日～1971年4月1日
10	女子2部	女子B	30～39	1981年4月2日～1991年4月1日
11	少年女子	少年女子	中・高校生	2003年4月2日～2009年4月1日
12	少年	少年	中・高校生	2003年4月2日～2009年4月1日
13	女子1部	女子A	18～29	1991年4月2日～2003年4月1日
14	男子壮年1部	男子C2	45～49	1971年4月2日～1976年4月1日
15	男子壮年1部	男子C1	40～44	1976年4月2日～1981年4月1日
16	男子成年	男子B	30～39	1981年4月2日～1991年4月1日
17	男子青年	男子A	18～29	1991年4月2日～2003年4月1日

(3)距離競技

スタート順	市民選 組	クラブ対抗 組	年齢	生年月日
1	男子壮年4部	男子E	70才以上	～1951年4月1日
2	男子壮年3部	男子E	60～69	1951年4月2日～1961年4月1日
3	女子組	女子C	40才以上	～1981年4月1日
4	女子組	女子B	30～39	1981年4月2日～1991年4月1日
5	女子組	女子A	18～29	1991年4月2日～2003年4月1日
6	女子組	少年女子	小・中・高	2003年4月2日～
7	少年	少年	小・中・高	2003年4月2日～
8	男子壮年2部	男子D	50～59	1961年4月2日～1971年4月1日
9	男子壮年1部	男子C	40～49	1971年4月2日～1981年4月1日
10	男子成年	男子B	30～39	1981年4月2日～1991年4月1日
11	男子青年	男子A	18～29	1991年4月2日～2003年4月1日

※距離女子組の出走順が例年とは異なっています。

※アルペンの小学生低学年以下、距離の小学生以下の部は表彰のみ別途行う。(男女混合)

(4) 継走競技 (距離個人戦のエントリー制)

男女別 1チーム 3名 ※年齢制限は設けない。

個人戦の参加者から 1チーム 3名をエントリーする。エントリーは個人戦開始30分前まで

※女子は男子チームに参加可能。

6 参加資格 <市民選手権>

参加費用 市内に在住、在勤、在学又は相模原市スキー協会会員である者。

ただし、相模原市スキー協会会員であっても市内に在住、在勤又は在学である者が
出場しない種別には参加できない。また、申込多数により参加を制限する場合は、
市内に在住、在勤又は在学である者を優先とする。

※参加費無料

<クラブ対抗>

相模原市スキー協会会員、協会に所属するクラブ員

ただし、SAJ未登録者のクラブ員は追加登録料を納付することで参加できる。

参加費

アルペン競技 1種目 2,000円 (回転・大回転)

距離個人 1,000円

継走競技 1チーム 1,500円

(個人追加登録料 3,000円) ※ジュニアチームは個人参加費無料

7 申 込 <一般申込>

相模原市スポーツ協会にある申込用紙を同協会へ

申込締切後、エントリーの確認は相模原市スキー協会のホームページですること。

<協会申込>

協会より各クラブ宛に電子データを送り、そのクラブ対抗申込書のデータに、協会登録番号 (SAJ登録番号)、住所、氏名 (ふりがな)、生年月日、シード、エントリー種目等入力し、期日までにデータを提出すること。次の理事会にて印刷したデータ (団体申込書) 及び参加料を添えて申し込みを行う。

2月17日 理事会にて承認 締め切りは、2月25日 (金)

※ドロー会議 2月下旬

8 問合せ先 公益財団法人相模原市スポーツ協会 TEL042-751-5552

〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館4F

9 競技内容 3月19日(土) (大会1日目) 大回転競技(1本)・距離競技

及び日程 3月20日(日) (大会2日目) 回転競技(2本)

10 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則により行う。(一部ローカルルールあり)

①スタート順

(1)アルペン競技・距離競技の組別スタート順は、前表の順で行う。(クラブ対抗の出走順)

(2)各組のスタート順は、アルペン競技は、クラブ対抗の第1シード、第2シード、第3シードのピブナンバー順に行う。また、距離競技は、第3シード、第2シード、第1シードのピブナンバー順に行う。市民選のみの選手は第3シードの中に年齢順で入れる。

(3)各クラブより1名ずつ選出された第1シード、第2シードの選手のスタートは、シードごとにドローする。

(4)第3シードは人数の制限はなく、そのスタート順は、生年月日の早いものからとする。

距離個人戦は2名同時スタートとすることがある。棄権の場合は空スタートとする。走法は全区間フリーとする。

(5)継走はエントリー制で行う。

②得点 (クラブ対抗)

(1)総合得点は、大回転・回転競技・距離個人戦に出走した選手に限り各種目ごと 0.5 点ずつ与えられる参加点と、個人戦各種目各クラス成績に応じて与えられる競技点と継走の奨励点を合計する。

(2)競技点は、アルペン競技・距離個人戦の各種目の各組ごとに、1位10点、2位9点、3位8点…以下1点差とし10位1点までとする。なお、同順位による得点の按分は行わない。

(3)同一組に1クラブ3名以上の得点者がある場合は、上位2名のみ競技点を与え、それ以外の者は

阻止点とする。但し、得点とならなかった者の順位へ次位の者の順位繰上げは行わず、個人の入賞は有効とする。

(4) 継走（男子・女子）の競技点は、継走出走クラブ数×2が1位クラブの得点とし、以下2点ずつ減点する。

(5) 競技点は、各クラブ参加チーム数に関係なくクラブ内の最上位1チームを対象とし上位より得点を与える。同一クラブに複数の得点チームがある場合は最上位チームのみ競技点を与え、以下のチームは阻止点となる。但し、チームの順位へ次位のチームの順位繰上げは行わずチームの入賞は有効とする。競技点が与えられなかったチームには、奨励点1.5点を与える。

継走競技において、同一クラブで1チーム（3名）が編成できない場合の参加は認めない。継走競技のクラブ間混成チームについては、オープン参加とし競技点は認めず競技者各々のクラブに奨励点を按分し与える。（1人あたり0.5点）

③表彰（クラブ対抗 協会表彰基準）

・団体は、6位まで表彰する。

・アルペン競技及び距離競技は次による。

エントリー人数（チーム数）10名未満は3位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）10名以上15名未満は4位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）15名以上20名未満は5位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）20名以上は6位まで表彰する。

アルペン競技は、小学生以下男子及び女子のクラスの低学年（小学校3年生以下）については表彰のみを男女混合で上記の表彰規定に基づき表彰を行う。

距離個人戦は、小学生以下については、表彰のみ行う。（男女別）

継走競技については、今回は個人戦を行うため区間賞は表彰しない。

④用具

・アルペン競技のスキー板については長さ、ラディウス、プレートの高さ等の制限は規制しないが安全には十分に留意すること。

・アルペン競技において、クラッシュヘルメット、ゴーグルは着用を義務とし、背髄パッドの使用を推奨する。

・特に、安全面を考慮しGS競技において使用するヘルメットについては出来る限り突起物の無い物とする。又、前腕部のプロテクターを装着する場合は前端側にポール、雪面に引っかからない処理を施すことが望ましい。

・FIS規定以外の用具を使用するときは自己責任の上での使用とする。

⑤注意事項

・アルペンのスタート位置については、すべてのクラスで共通とする。

・インスペクションのとき、保護者やコーチ等の付き添いが必要な場合はスタート審判に申し出て許可を得てからコース内に入る。

・ジュニア、特に小学校低学年以下でまだ経験の少ない選手については、年末年始合宿で行われる「ジュニアスキー大会」に参加し、強化部にて判定し、クラブ対抗への参加可否を決める。（参加できない場合については別途、強化部にて検討する。）

・並走者・伴走者は原則として認めない。

・転倒し競技運営上で支障をきたす場合は、ジュリーの判断により競技の中止を言い渡すことがある。

11 その他

- (1) プログラムの編成は主管協会側で行う。
- (2) 荒天・雪不足等による会場の状況によって、大会の実施ができない場合は大会の日程が変更になる場合がある。
- (3) 参加者は、直接現地に集合する。3月19日(土)午前8時シャルマン前集合
午前8時30分開会式。
宿泊等問合せ先 戸隠観光協会 TEL026-254-2888
- (4) 大会成績は相模原市体育協会及び主管協会のホームページに掲載する。
- (5) 主管協会のホームページにドロー等の掲載を行う。
- (6) 参加者の競技中の事故・傷病への補償は、主催者が加入した保険の範囲内で行う。
※大会会場への行き帰りについては対象外とする。
※観客及び引率者は対象外とする。
- (7) この事業で取得した個人情報は、スポーツ事業実施のための参加者の把握及び緊急連絡先の把握並びに協会内統計資料作成のための目的で使用する。また、開催案内、連絡確認、結果公表、結果管理、写真掲載、選手等派遣申込、保険契約を行う場合があり、その目的を達成するために使用する。前述以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を本人に明示し了承を得るものとする。観客及び引率者は対象外とする。

第57回相模原クラブ対抗スキー大会 継走の部 メンバー表

クラブコード : _____

クラブ名 : _____

チーム名	種別	<input type="checkbox"/>	第1走者:緑	第2走者:黄	第3走者:青
A	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
B	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
C	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
D	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
E	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
F	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
G	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
H	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
I	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			
J	女子	距離ビブ			
	混成	氏名			

記入上の注意

1. 距離のビブNo. と氏名をフルネームでご記入願います。
2. 距離にエントリーしていない人は、継走に参加できません。
3. 女子のみのチームは種別欄の女子に○をしてください。
※男女混合チームは男子の部へのエントリーとなります。
4. 他クラブとの混成の場合は種別欄の混成に○をし、氏名の後にクラブ名を記入してください。
5. 指定された時間までにご提出願います。

-----クラブ控え-----

	第1走:緑	第2走:黄	第3走:青
A			
B			
C			
D			
E			

	第1走:緑	第2走:黄	第3走:青
F			
G			
H			
I			
J			

大会日程

日程	時刻	内 容
3月18日(金)	13:15 14:00	役員集合・スキー場へあいさつ 大会準備・役員打ち合わせ等
3月19日(土)	7:45 8:00 8:30 9:10 9:40 11:30 13:00 13:15 14:00 15:00 15:30 :	役員集合 選手受付(ビブ配布) 開会式 大回転インスペクション 大回転競技開始 大回転競技終了 役員・選手集合(ノル会場) ノルディック講習(13:45終了) 距離競技(個人)開始 距離競技終了 大回転表彰式 ※代表者会議は行いません。
3月20日(日)	7:45 8:00 9:00 9:30 11:00 11:50 12:30 14:00 15:00	役員集合 選手受付 回転インスペクション(1本目) 回転競技開始(1本目) 回転競技1本目終了 回転インスペクション(2本目) 回転競技開始(2本目) 回転競技終了 閉会式及び表彰式

- ※1 大会スケジュールは天候及び進行状況等により変更される場合があります。
 ※2 回転競技2本目は競技進行状況により出走制限があります。

開会式次第

- 1 開会のことば
- 2 主催者あいさつ
- 3 来賓紹介
- 4 競技運営委員長あいさつ
- 5 競技運営についての諸注意
- 6 選手宣誓
- 7 庶務連絡
- 8 閉式のことば

閉会式次第

- 1 閉式のことば
- 2 成績発表及び表彰式
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓祝辞
- 5 競技運営委員長あいさつ
- 6 技術代表講評
- 7 庶務連絡
- 8 閉式のことば

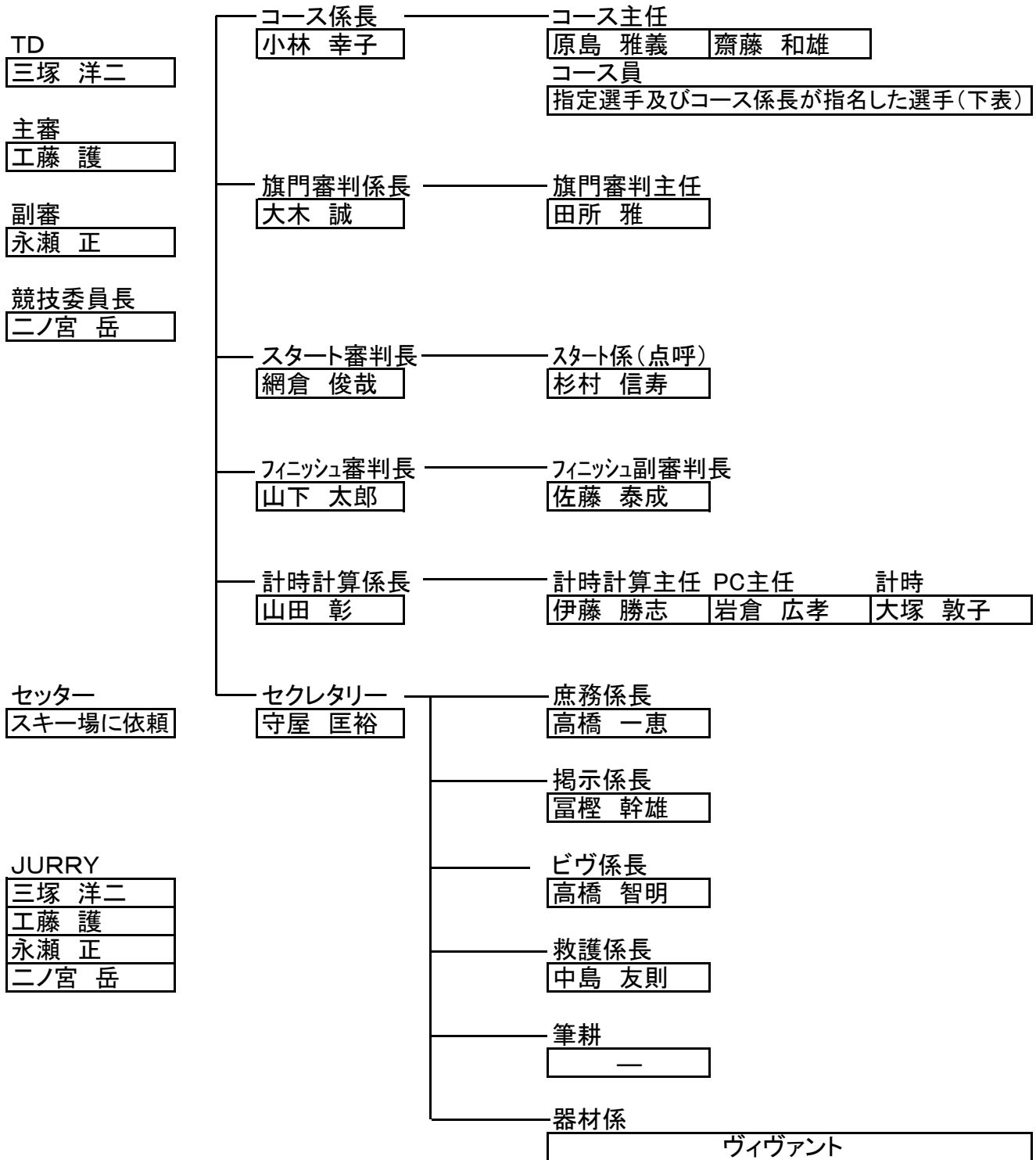
大会役員

大会会長	相模原市長	本村賢太郎
大会副会長	(公財)相模原市スポーツ協会会長	三塚康雄
大会参与	相模原市市民局長	渡邊志寿代
//	(公財)相模原市スポーツ協会副会長	岩城利之
//	(公財)相模原市スポーツ協会副会長	樋川芳雄
//	(公財)相模原市スポーツ協会副会長	衣笠康子
大会運営委員長	相模原市市民局スポーツ・文化担当部長	藤井一洋
大会運営副委員長	(公財)相模原市スポーツ協会常務理事	佐藤 暁

競技役員

競技運営委員長	相模原市スキー協会会長	三塚洋二		
競技運営副委員長	相模原市スキー協会副会長			
	門倉 直行	工藤 護	富樫 幹雄	
競技運営委員	相模原市スキー協会 常任顧問、顧問、参与、監事			
	三塚 康雄	角田 高一	塚田 勉	徳田 耕作
	荒井 一美	古藤 公昭	中森 博文	木村 信吉
	松永 広司	長内 壽	大川 廣志	根本 孝夫
	篠崎 正義	山陰 敬三	石川 謙	市川 和彦
	伊藤 敏光	青山 健太	市川 栄	
競技運営実行委員長	相模原市スキー協会理事長			永瀬 正
競技運営実行副委員長	相模原市スキー協会副理事長			
			山田 彰	山下 太郎
競技運営実行委員	相模原市スキー協会特別理事			
	望月 光弘	伊藤 敏光	橘 香樹	齋藤 和雄
	佐藤 精一			

大回転・回転競技

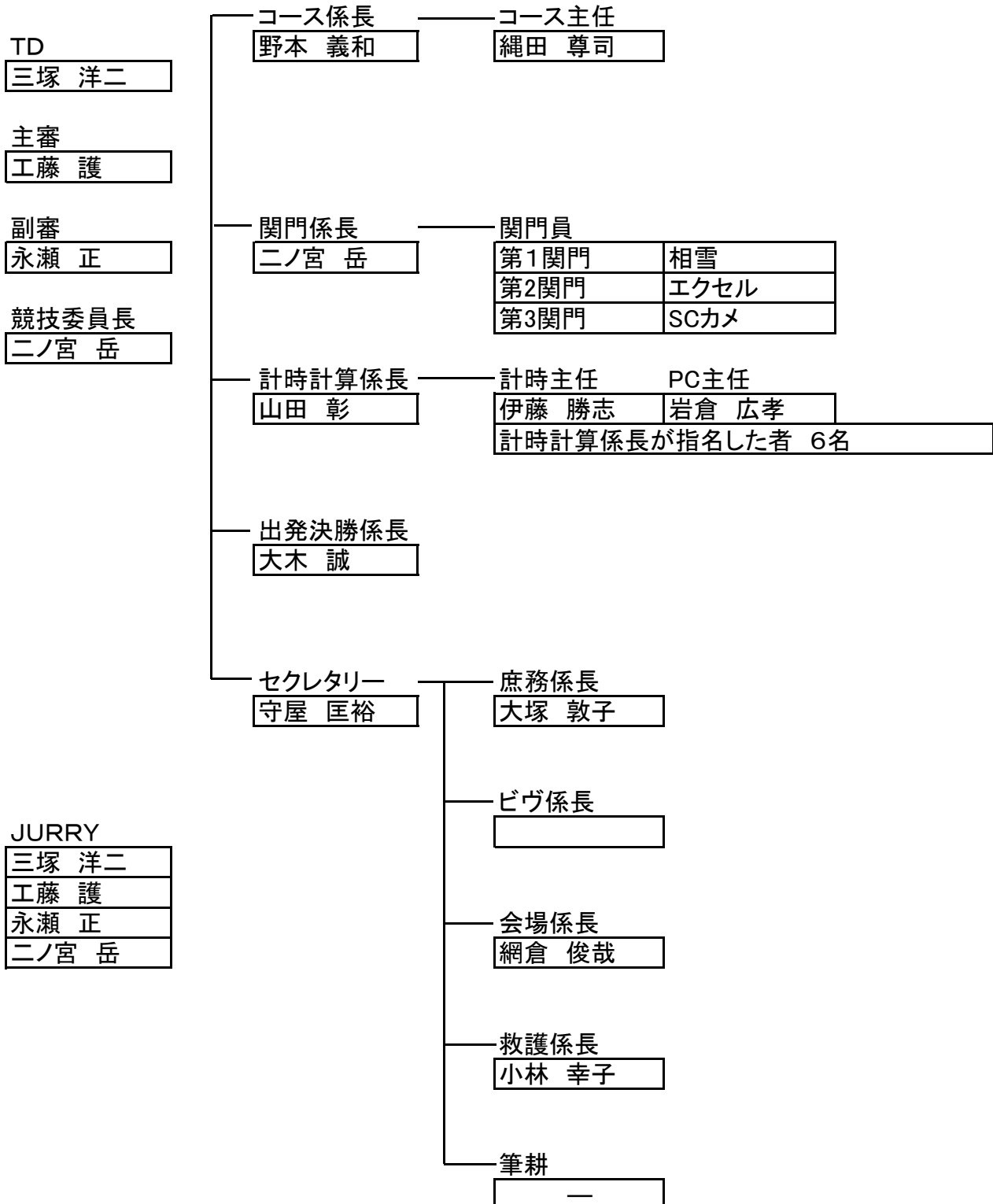


JURRY

三塚 洋二
工藤 護
永瀬 正
二ノ宮 岳

コース員	1	小林 研	堀江 政明	望月 光弘
	2	前垣 泰延	吉田 定善	栄居 正樹
	3	今井 和也	山本 秀憲	遠藤 聡
	4	二ノ宮 陸	二ノ宮 溪	古川 碧
	5	恩田 真也	関 伸泰	古川 潤

距離競技



種目 大回転 総合タイム表

2022年3月19日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	相雪	男子F	井上 健史		
2	1	SCカメ	男子F	石川 謙		
3	1	白銀	男子F	金子 俊雄		
4	2	相雪	男子F	平賀 雅		
5	3	相雪	男子F	角田 高一		
6	3	白銀	男子F	金子 幸輔		
7	3	相雪	男子F	長内 壽		
8	3	相雪	男子F	八木 賢治		
9	3	相雪	男子F	三塚 康雄		
10	3	相雪	男子F	伊藤 敏光		
11	3	相雪	男子F	岡本 秀明		
12	1	相雪	女子E	高橋 一恵		
13	1	市役所	女子D	伊藤 祥子		
14	1	にこにこエンジョイ	女子D	中田 富美子		
15	1	ヴィヴァント	女子C	岡本 愛子		
16	1	白銀	女子C	千田 亜美		
17	1	SCカメ	女子C	小林 幸子		
18	1	サンタ	女子C	大塚 敦子		
19	2	SCカメ	女子C	恩田 彩		
20	1	ヴィヴァント	女子小学生以下	岡本 真優		
21	1	エクセル	女子小学生以下	松永 清良		
22	1	SCカメ	男子小学生以下	恩田 千瑛		
23	1	エクセル	男子小学生以下	小野沢 湧陽		
24	2	エクセル	男子小学生以下	松永 直樹		
25	2	SCカメ	男子小学生以下	恩田 昊周		
26	1	サンタ	男子E	谷田部 光則		
27	1	昭電	男子E	堀江 政明		
28	1	相雪	男子E	三塚 洋二		
29	1	エクセル	男子E	今村 靖		
30	1	ヴィヴァント	男子E	長谷川 健次		
31	1	市役所	男子E	齋藤 和雄		
32	1	にこにこエンジョイ	男子E	小林 研		
33	2	市役所	男子E	富樫 幹雄		
34	2	相雪	男子E	平賀 泰博		
35	2	昭電	男子E	山田 彰		
36	2	エクセル	男子E	早戸 武明		
37	3	相雪	男子E	小嶋 孝一		
38	3	相雪	男子E	市川 和彦		
39	3	一般	男子E	笠原 雅治		
40	3	エクセル	男子E	永井 三朗		

種目 大回転 総合タイム表

2022年3月19日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
41	3	エクセル	男子E	杉村 信寿		
42	3	相雪	男子E	工藤 護		
43	3	市役所	男子E	永瀬 正		
44	3	相雪	男子E	佐藤 泰成		
45	1	にこにこエンジョイ	男子D2	上野 拓也		
46	1	スノーバード	男子D2	岩倉 広孝		
47	1	ヴィヴァント	男子D2	田所 雅		
48	1	東プレ	男子D2	前垣 泰延		
49	1	SCカメ	男子D2	山崎 孝広		
50	1	白銀	男子D2	栄居 正樹		
51	2	東プレ	男子D2	田主 博之		
52	2	にこにこエンジョイ	男子D2	伊藤 勝志		
53	2	SCカメ	男子D2	吉田 定善		
54	3	SCカメ	男子D2	小坂 文利		
55	1	市役所	男子D1	遠藤 聡		
56	1	東プレ	男子D1	千田 康洋		
57	1	ヴィヴァント	男子D1	網倉 俊哉		
58	1	SCカメ	男子D1	二ノ宮 岳		
59	1	エクセル	男子D1	原島 雅義		
60	1	相雪	男子D1	宮本 篤		
61	1	スノーバード	男子D1	今井 和也		
62	1	にこにこエンジョイ	男子D1	山本 秀憲		
63	1	アガペ	男子D1	高橋 智明		
64	2	相雪	男子D1	山下 太郎		
65	2	市役所	男子D1	市川 栄		
66	2	エクセル	男子D1	小見 昌義		
67	2	SCカメ	男子D1	青木 栄太		
68	3	相雪	男子D1	渡 勝利		
69	3	SCカメ	男子D1	近藤 浩道		
70	3	市役所	男子D1	守屋 匡裕		
71	3	相雪	男子D1	鈴木 照晃		
72	3	エクセル	男子D1	八鍬 厚志		
73	3	東プレ	男子D1	秋山 正和		
74	1	ヴィヴァント	女子B	田所 冬美		
75	1	エクセル	女子B	松永 真菜美		
76	1	エクセル	少年女子	檜枝 麻衣		
77	1	SCカメ	少年	二ノ宮 陸		
78	1	にこにこエンジョイ	少年	伊藤 光星		
79	1	エクセル	少年	古川 碧		
80	2	にこにこエンジョイ	少年	伊藤 大星		

種目 大回転 総合タイム表

2022年3月19日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
81	2	エクセル	少年	小野沢 朝陽		
82	2	SCカメ	少年	二ノ宮 溪		
83	1	東プレ	男子C2	村田 将一		
84	1	SCカメ	男子C2	恩田 真也		
85	1	相雪	男子C2	関 伸泰		
86	1	ヴィヴァント	男子C2	岡本 憲一		
87	1	アガペ	男子C2	安田 一雄		
88	2	アガペ	男子C2	中島 友則		
89	2	相雪	男子C2	大木 誠		
90	3	アガペ	男子C2	安田 不二男		
91	1	エクセル	男子C1	小野沢 保		
92	2	エクセル	男子C1	古川 潤		
93	1	相雪	男子B	車 昆		
94	1	白銀	男子B	薦岡 拓也		
95	3	東プレ	男子B	中嶋 亮太		
96	1	ヴィヴァント	男子A	田所 広太		
97	1	相雪	男子A	関根 黎音		
98	1	SCカメ	男子A	加治佐 駿		

種目 距離 総合タイム表

2022年3月19日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	出発時間	到着時間	時間
101	3	相雪	男子E2	長内 壽			
102	2	相雪	男子E2	伊藤 敏光			
103	1	相雪	男子E2	平賀 雅			
104	1	SCカメ	男子E2	石川 謙			
105	2	エクセル	男子E1	永井 三朗			
106	2	相雪	男子E1	工藤 護			
107	1	市役所	男子E1	齋藤 和雄			
108	1	相雪	男子E1	酒田 勝則			
109	1	サンタ	男子E1	谷田部 光則			
110	1	エクセル	男子E1	杉村 信寿			
111	1	昭電	男子E1	堀江 政明			
112	2	SCカメ	女子C	恩田 彩			
113	1	にこにこエンジョイ	女子C	中田 富美子			
114	1	SCカメ	女子C	小林 幸子			
115	1	市役所	女子C	伊藤 祥子			
116	1	ヴィヴァント	女子B	田所 冬美			
117	1	エクセル	女子B	松永 真菜美			
118	2	エクセル	少年女子	松永 清良			
119	1	エクセル	少年女子	檜枝 麻衣			
120	3	エクセル	少年	松永 直樹			
121	3	エクセル	少年	小野沢 湧陽			
122	2	SCカメ	少年	二ノ宮 溪			
123	2	エクセル	少年	小野沢 朝陽			
124	1	エクセル	少年	古川 碧			
125	1	にこにこエンジョイ	少年	伊藤 光星			
126	1	SCカメ	少年	二ノ宮 陸			
127	3	エクセル	男子D	原島 雅義			
128	3	SCカメ	男子D	山崎 孝広			
129	3	SCカメ	男子D	小坂 文利			
130	3	相雪	男子D	鈴木 照晃			
131	3	SCカメ	男子D	二ノ宮 岳			
132	3	SCカメ	男子D	林 吉勝			
133	3	SCカメ	男子D	野元 義和			
134	3	エクセル	男子D	小見 昌義			
135	2	市役所	男子D	遠藤 聡			
136	2	SCカメ	男子D	石原 啓			
137	2	相雪	男子D	渡 勝利			
138	2	にこにこエンジョイ	男子D	山本 秀憲			
139	2	エクセル	男子D	桧枝 啓介			
140	2	スノーボード	男子D	今井 和也			

種目 距離 総合タイム表

2022年3月19日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	出発時間	到着時間	時間
141	1	市役所	男子D	市川 栄			
142	1	エクセル	男子D	八鍬 厚志			
143	1	にこにこエンジョイ	男子D	伊藤 勝志			
144	1	相雪	男子D	山下 太郎			
145	1	SCカメ	男子D	吉田 定善			
146	1	スノーバード	男子D	岩倉 広孝			
147	1	SCカメ	男子D	縄田 尊司			
148	2	エクセル	男子C	小野沢 保			
149	1	エクセル	男子C	古川 潤			
150	1	SCカメ	男子C	恩田 真也			
151	1	相雪	男子C	大木 誠			
152	1	SCカメ	男子A	加治佐 駿			
153	1	ヴィヴァント	男子A	田所 広太			
154	1	相雪	男子A	関根 黎音			

種目 回転 総合タイム表

2022年3月20日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	SCカメ	男子F	石川 謙		
2	1	相雪	男子F	井上 健史		
3	1	白銀	男子F	金子 俊雄		
4	2	相雪	男子F	平賀 雅		
5	3	相雪	男子F	角田 高一		
6	3	相雪	男子F	長内 壽		
7	3	相雪	男子F	八木 賢治		
8	3	相雪	男子F	三塚 康雄		
9	3	相雪	男子F	伊藤 敏光		
10	3	相雪	男子F	岡本 秀明		
11	1	相雪	女子E	高橋 一恵		
12	1	市役所	女子D	伊藤 祥子		
13	1	にこにこエンジョイ	女子D	中田 富美子		
14	1	ヴィヴァント	女子C	岡本 愛子		
15	1	サンタ	女子C	大塚 敦子		
16	1	白銀	女子C	千田 亜美		
17	1	SCカメ	女子C	恩田 彩		
18	2	SCカメ	女子C	小林 幸子		
19	1	ヴィヴァント	女子小学生以下	岡本 真優		
20	1	エクセル	女子小学生以下	松永 清良		
21	1	SCカメ	男子小学生以下	恩田 千瑛		
22	1	エクセル	男子小学生以下	小野沢 湧陽		
23	2	SCカメ	男子小学生以下	恩田 昊周		
24	2	エクセル	男子小学生以下	松永 直樹		
25	1	サンタ	男子E	谷田部 光則		
26	1	相雪	男子E	三塚 洋二		
27	1	にこにこエンジョイ	男子E	小林 研		
28	1	ヴィヴァント	男子E	長谷川 健次		
29	1	市役所	男子E	富樫 幹雄		
30	1	エクセル	男子E	早戸 武明		
31	1	昭電	男子E	堀江 政明		
32	2	エクセル	男子E	杉村 信寿		
33	2	相雪	男子E	平賀 泰博		
34	2	市役所	男子E	齋藤 和雄		
35	2	昭電	男子E	山田 彰		
36	3	相雪	男子E	市川 和彦		
37	3	エクセル	男子E	永井 三朗		
38	3	相雪	男子E	工藤 護		
39	3	市役所	男子E	永瀬 正		
40	3	相雪	男子E	望月 光弘		

種目 回 転 総合タイム表 2022年3月20日

ビブ	シード	所 属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
41	3	相雪	男子E	佐藤 泰成		
42	1	にこにこエンジョイ	男子D2	伊藤 勝志		
43	1	エクセル	男子D2	富井 信之		
44	1	SCカメ	男子D2	山崎 孝広		
45	1	スノーボード	男子D2	岩倉 広孝		
46	1	白銀	男子D2	栄居 正樹		
47	1	ヴィヴァント	男子D2	田所 雅		
48	1	東プレ	男子D2	前垣 泰延		
49	2	東プレ	男子D2	田主 博之		
50	2	エクセル	男子D2	内田 守		
51	2	SCカメ	男子D2	吉田 定善		
52	2	にこにこエンジョイ	男子D2	上野 拓也		
53	3	SCカメ	男子D2	小坂 文利		
54	1	スノーボード	男子D1	今井 和也		
55	1	アガペ	男子D1	高橋 智明		
56	1	市役所	男子D1	市川 栄		
57	1	エクセル	男子D1	原島 雅義		
58	1	相雪	男子D1	宮本 篤		
59	1	にこにこエンジョイ	男子D1	山本 秀憲		
60	1	ヴィヴァント	男子D1	網倉 俊哉		
61	1	SCカメ	男子D1	二ノ宮 岳		
62	1	東プレ	男子D1	千田 康洋		
63	2	相雪	男子D1	山下 太郎		
64	2	市役所	男子D1	遠藤 聡		
65	2	SCカメ	男子D1	青木 栄太		
66	2	エクセル	男子D1	小見 昌義		
67	3	相雪	男子D1	渡 勝利		
68	3	SCカメ	男子D1	近藤 浩道		
69	3	市役所	男子D1	守屋 匡裕		
70	3	相雪	男子D1	鈴木 照晃		
71	3	エクセル	男子D1	八鍬 厚志		
72	3	東プレ	男子D1	秋山 正和		
73	1	ヴィヴァント	女子B	田所 冬美		
74	1	エクセル	女子B	松永 真菜美		
75	1	エクセル	少年女子	檜枝 麻衣		
76	1	エクセル	少年	古川 碧		
77	1	SCカメ	少年	二ノ宮 陸		
78	1	にこにこエンジョイ	少年	伊藤 大星		
79	2	エクセル	少年	小野沢 朝陽		
80	2	SCカメ	少年	二ノ宮 溪		

種目 回転 総合タイム表

2022年3月20日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
81	2	にこにこエンジョイ	少年	伊藤 光星		
82	1	SCカメ	男子C2	恩田 真也		
83	1	ヴィヴァント	男子C2	岡本 憲一		
84	1	東プレ	男子C2	村田 将一		
85	1	アガペ	男子C2	安田 一雄		
86	1	相雪	男子C2	関 伸泰		
87	2	相雪	男子C2	大木 誠		
88	2	アガペ	男子C2	中島 友則		
89	3	アガペ	男子C2	安田 不二男		
90	1	エクセル	男子C1	小野沢 保		
91	2	エクセル	男子C1	古川 潤		
92	1	相雪	男子B	車 昆		
93	1	白銀	男子B	薦岡 拓也		
94	3	東プレ	男子B	中嶋 亮太		
95	1	ヴィヴァント	男子A	田所 広太		
96	1	エクセル	男子A	加藤 寛崇		
97	1	SCカメ	男子A	加治佐 駿		
98	1	相雪	男子A	関根 黎音		

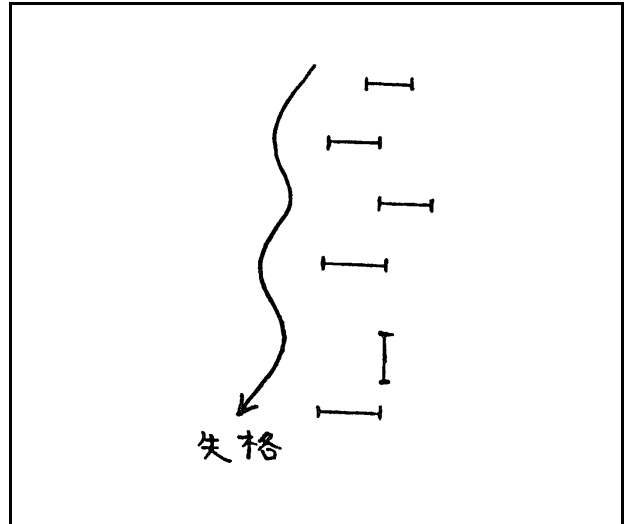
円滑な運営のために

アルペン

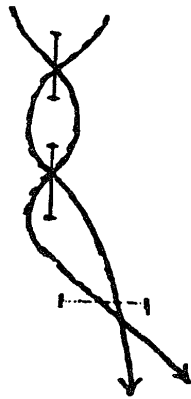
〔選手の場合〕

1. 本番の前にコースの下見をすることをインスペクションといいます。インスペクションを行う場合、選手は番号が見えるようにゼッケンを着用して下さい。
2. 大回転はジャイアント・スラローム又はGSLともいい、競技者が上からスキーをつけてコースを見ながら、ゆっくり降りてくることは許されますが、旗門を通過したりコースの要求しているターンに似たターンの練習をした場合は失格となります。

※アウトポールを設けない場合があります。



どちらから通過しても良い

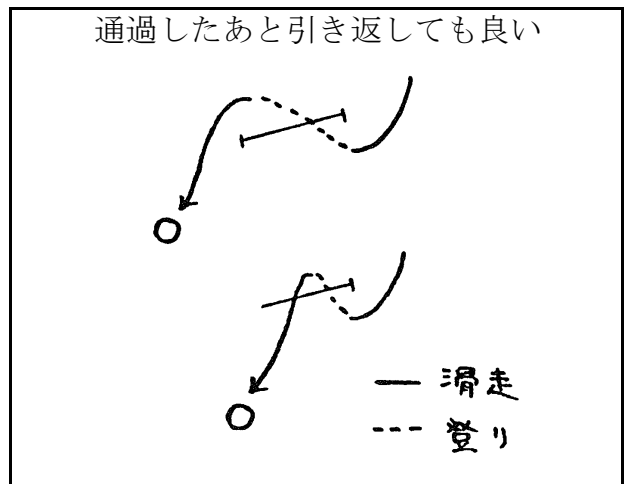


3. 回転はスラロームまたはSLといい、インスペクションはコースをスキーで登ることは許されますが、スキーをつけて旗門を上から通過したり、コース付近を滑り降りると失格となります。

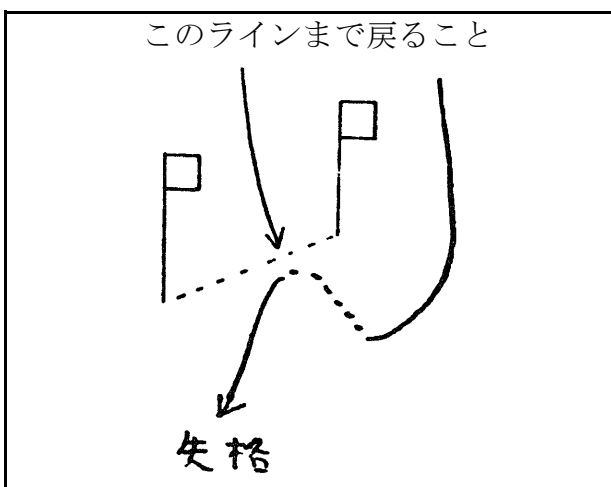
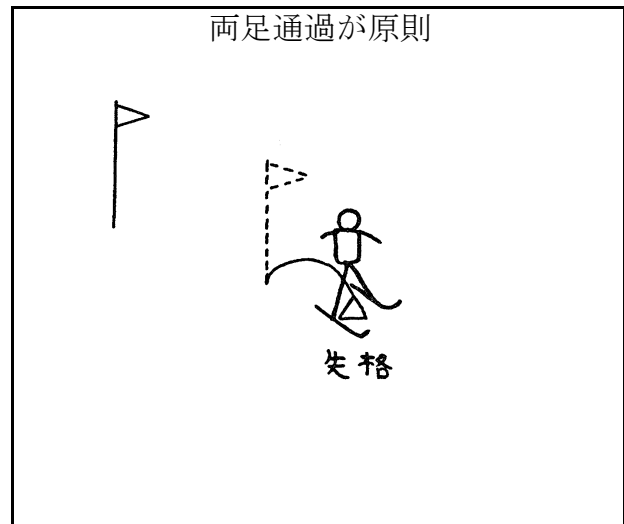
4. 旗門は上下左右どちらから入って通り抜けても構いません。一双のポールとポールを結んだ線上を通過してまた引き返しても構いません。但しゴールの通過は上からのみで下からの通過は無効となります。

※大回転競技では、スイッチバック（旗門を通過できなかった選手がコースを逆行（登高）して再度旗門を通過しようとする行為）は禁止とします。

通過したあと引き返しても良い

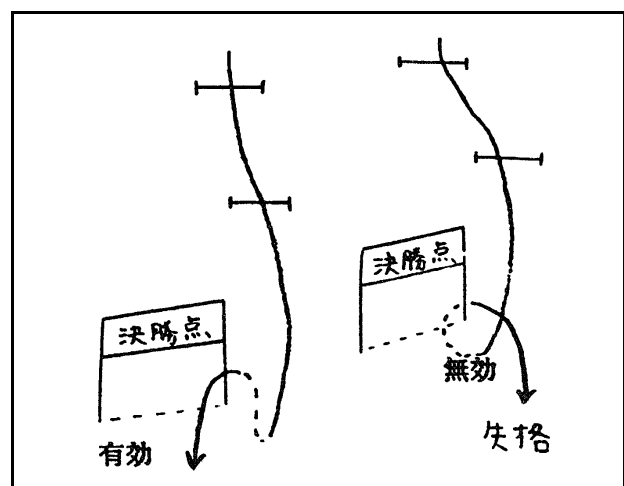


5. 正しく二本のスキーが通過することが原則ですが片方のスキーが外れても、両足首が通っていれば構いません。両方のスキーが外れているものは認められません。
6. 通過したかどうか不安な場合は、近くにいる旗門員に尋ねてください。このとき旗門員は「よし」または「戻れ」の言葉のみで返答して下さい。



7. 棄権（通称「トキ」といいDFと記録する）の意思表示はストックを上向きにして回したり、大声で「キケン」と叫ぶなどはっきりと判るように意思表示をして下さい。

8. 棄権またはコースアウトした選手は、ゴールラインを通過してはいけません。
9. 後発の選手に追いつかれた場合は、速やかにコースを空けて下さい。



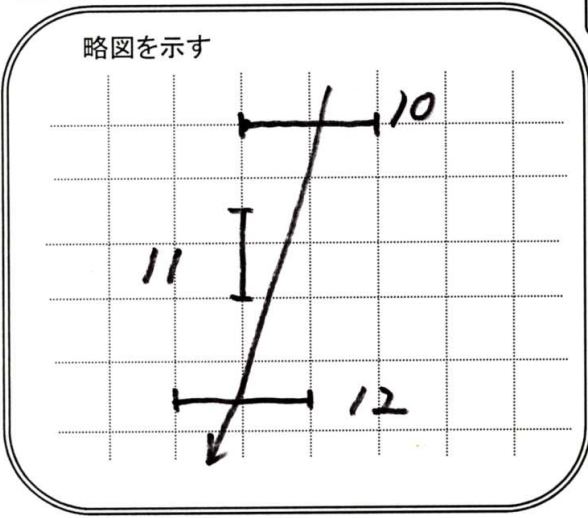

円滑な運営のために

〔旗門員の場合〕

1. 旗門員の誤りは、正しい競技者に大きな損害を与えますので、競技中は旗門員同志の会話、よそみ等軽率な行動はつつしんで下さい。
2. 誤って罰するよりも「疑わしきは罰せず」のほうが良い。
旗門員は罰する限りは確信をもって、選手がどのような誤りを犯したか、論争の余地がないように、その状況を充分調査してから反則票を記入して下さい。また、そのことを協議終了前に他人に漏らしてはいけません。
3. 反則票の書き方。

全項目忘れずに記入して下さい。

1. 反則内容を図で示す。
(旗門番号を忘れずに)
2. 旗門員の氏名
3. 日付
4. 回転、大回転の区別
5. 回転の場合、1本目、2本目の区別
6. ゼッケン番号

<h2 style="text-align: center;">失格記録表</h2> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 種目 GSL or SL </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> ゼッケンNo : 999 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 5px;"> 略図を示す  </div>	<div style="text-align: center;">  相模原市スキー協会 <small>Ski Association of Sagamihara</small> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 日時:Date */*/ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 第 旗門 1本目 or 2本目 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 失格説明(該当に○をする) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> ①両足不通過 2.片足(左・右)不通過 3.スイッチバック不良 4.第3者に援助を受けた 5.競技中他の競技者を妨害した 6.呼びかけでコースを譲らなかった 7.第703-9(コース閉鎖と変更)に違反した 8.その他 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 記録者:Signature 相模太郎 </div>
--	---

4. 選手の質問に対する答え方。
旗門員は選手のどんな質問に対しても、答え方は「よし」か「戻れ」のうちひとつです。「戻れ」は選手が失格になる時だけ使って下さい。
5. 選手が前走選手に追いつきそうな場合、旗門員は前走選手に声をかけてコースをあけさせて下さい。
6. 棄権（トキ）の伝達が下（ゴール）に届かないと、次の選手がスタートできませんので選手が棄権した場合、大きい声で伝達して下さい。
7. 旗門員は目印となるカップを着用して、すみやかに配置について下さい。1クラブでも揃わないと競技が開始できません。特に2日目の朝は遅れないようにして下さい。

※以下は協会員（一般選手）にも協力をもとめて、コースを管理して下さい。

8. コースに一般の人がはいると、事故、再スタート等運営面でのロスがありますので、一般の人が入らないよう充分注意して下さい。
9. 旗門員も選手として滑るので、自分のスタート順（点呼）に遅れないようにして下さい。なお、割り当てられた旗門は、各クラブで責任を持って管理して下さい。（必ずしも旗門役員でなくても構いません）
10. 予備ポール、予備フラッグを準備しておき、ポールが破損したり、旗がとれたらすぐ復旧して下さい。なおポールはコースとしてセットされたポールと見誤ることのないような位置に斜めに立てておいて下さい。

※競技終了後の処置

11. 大回転の旗門員は、フラッグだけははずして回収し、ポールは一般のスキーマーの邪魔にならないように片付けて下さい。
12. カップ、プログラム、筆記用具等は2日目も使用しますのでそのまま持ち帰り、2日目に持参して下さい。
13. 回転競技終了後はフラッグをつけたまま、ポールを指定の場所まで降ろし、その場でフラッグをはずして回収します。

円滑な運営のために

ノルディック

第310条 技術的定義 (Technique Definitions)

第310-1 クラシカル走法 (Classical Technique)

クラシカル走法に含まれるものとして、ダイアゴナル（交互滑走）・推進滑走・滑走を伴わない開脚登行・滑降および回転等がある。

全てのスケータリングは認められない。

第310-2 フリー走法 (Free Technique)

フリー走法はクロスカントリー・スキー走法のあらゆるものが含まれる。

第340条 競技中の競技者 (Competitions during Competition)

第340-1 競技者は標識に従ってコースを走り、全関門を正しい順序で通らねばならない。競技者は、マークを付けたスキーをつけ完走しなければならない。伴走者の助けを借りることは許されない。

第340-2 個人競技では、スキーポールを取り替えることはできるが、スキーは取り替えられない。リレー競技とノルディック・コンバインド競技で、競技者がジュリーに立証でき、スキーが折れたり、ビンディングが破損した場合にのみ、一方のスキーを取り替えられる。

競技者は、他人の力を借りず自分のスキーにワックスを塗り替えることができる。ワックス、ブローランプ、削り器、食料、飲料は、他人からの提供を受けることができる。

第340-3 他の競技者に追い越される場合には、最初の要請の際にコースを譲らなければならない。

☆クラシカル走法の競技大会では、コースにダブルシュプールがある場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mはその必要がない。

☆フリー走法の競技大会では、競技者の動きが制限されている場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mは例外であり自分の選んだシュプールを譲る必要はない。

第340-4 競技者は競技役員の指示に従わなければならない。

第341条 スキーマーク (Marking of Skis)

第341-1 競技者はスタート前、スキーにマークをつけなければならない。

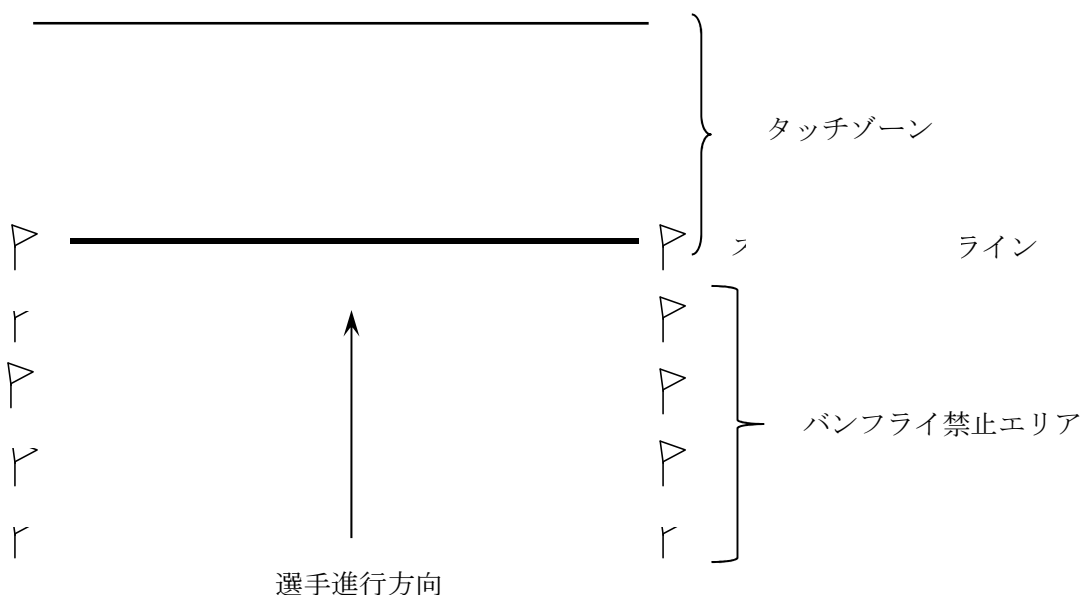
スタート番号を付けた競技者は、各自スキーにマークをつける場所へ行かななければならない。

第341-2 全日本選手権及び、WSC、OWG、WC競技大会では、標準のスキーマークの他に、各競技者のスタート番号をスキーにつけなければならない。（その種目の色が望ましい）

選手

<継走>

- ・ コースへの立ち入りは、競技開始5分前までとする。
- ・ コースの逆走禁止(競技開始前の練習時も含む)とする。
- ・ 競技開始後、ゴールエリア及びタッチゾーン前後10mは立入禁止とする。
- ・ 計時・記録、TD、審判等の配置付近での応援は禁止とする。
- ・ スタートレーンは前年度の順位をもとにきめる。
(優勝チームが真ん中、その後真ん中を中心に広げていく)
- ・ スタートは協会旗の合図で行う。
- ・ 競技中に後走者からバンフライを掛けられたら速やかにコースを譲る。
- ・ バンフライ禁止エリアでのバンフライは禁止とする。
- ・ タッチはボディータッチとし、ストック、スキー板でのタッチは認めない。
- ・ 用具の交換は立ち入り禁止エリア外で行う。
- ・ タッチゾーン外でタッチした場合は、失格となる。
- ・ タッチはタッチゾーン内であればどこでも可とする。但し、個人のタイム計測(参考)は、前の走者の足首がスタート/ゴールラインを通過した時点で計測を開始し、本人の足首がスタート/ゴールラインを通過した時点とする。
- ・ ゴールしたら速やかにコースの外にでる。
- ・ 最終走者のゴールは、足首がスタート/ゴールラインを通過した時点とする。



<その他>

- ・ 伴走は小学生以下の走者のみ可とする。ただし、タッチゾーン/バンフライ禁止エリア及び前後10mは立ち入り禁止とする。
- ・ 伴走者は事前に競技委員長に申し出し、許可を得る。
※バンフライ：後走者が前走者に対し、コースを開けるよう声をかける事(前走者はコースをあける)

参加クラブ宿泊先一覧

クラブ名	監督 又は 責任者	宿泊先		参加 者数	継走 チーム数
		宿舎名	TEL		
相雪スキークラブ	佐藤 泰成	てらまち	026-254-2457	26	2
昭和電線スキー部	山田 彰	宮澤旅館	0262-54-2011	3	0
にこにこエンジョイスキークラブ	山本 秀憲	石楠花	026-254-2082	8	1
ヴィヴァントスキークラブ	網倉 俊哉	高妻ロッジ	026-254-2230	9	0
スキークラブカメ	二ノ宮 岳	柏屋	0262-54-2168	17	5
市役所スキークラブ	遠藤 聡	マルイ屋	026-254-2086	8	1
白銀スキークラブ	栄居 正樹	広安	026-254-2531	5	0
東プレススキークラブ	前垣 泰延	大西旅館	0262-54-2550	5	0
SCスノーボード	岩倉 広孝	宮澤旅館	0262-54-2011	3	0
アガペスキークラブ	中島 友則	宮澤旅館	0262-54-2011	5	0
SCサンタクロース	谷田部 光則	とがくし屋	0262-54-2271	3	0
エクセルSC	原島 正義	とがくし屋	0262-54-2271	20	4
12 クラブ		合 計		112	13

